



創立記念式がありました。

6月1日(火)、本校の創立45年を祝う創立記念式典を行いました。新型コロナウイルス感染症対策のため、高等部生徒会が進行を務めた放送にて、校長先生から学校の歴史などについてのお話。その後、高等部生徒会長からの「我慢することが多いですが、みんなで協力してがんばりましょう！」と呼び掛けがありました。



体育の授業として、演技・競技をがんばりました。

運動会が中止となったことに伴い、5月26日(水)と28日(金)に、体育の授業として演技・競技をしました。感染対策のため分散開催で行われ、それぞれ練習の成果を発揮して頑張りました。

小学部

かけっこでは、それぞれのスタート位置からゴールを目指して走りました。リズム運動やダンスでは、朝運動で取り組んできた成果を発揮して頑張ることができました。



中学部

競技では、ハードルを越えたり跳び箱を越えたりしながら、ゴールを目指しました。演技では、中学部伝統の「ソーラン節」を力強く表現したり、朝運動で取り組んでいる「やってみよう」のダンスを、体全体を使って踊ったり、迫力のある演技を披露することができました。



高等部

例年より早い梅雨入り、さらにコロナの影響を受ける中という大変厳しい状況の中でしたが、最後の最後は天候に恵まれました。高等部全員で「忘れられない大切な思い出」を作ることができました。「コロナの中でも一生懸命がんばった」自分たちを誇りに思いながら、残りの高校生活もがんばっていきます！！



訪問教育

ソーラン節の発表会を行いました。本番に向けて、繰り返し練習したり応援グッズを作ったりしました。

本番では、家庭と学校をリモートで繋ぎ、友達や先生に練習の成果を見てもらうことができ、とても嬉しそうでした。

